

湖南省防災マップの配布および活用について

湖南省防災マップ改訂版（令和3年3月発行）を全戸配布します。
“自分の命は自分で守る（自助）”の手引きとして、ご活用をお願い致します。

防災マップの活用

（防災マップ参照頁）

1. 住んでいるまち(宝来坂)の想定被害を知る！ (3/23/24頁)

①地震(南海トラフ地震、琵琶湖西岸断層帯) ➡ 想定地震の最大震度は**震度6**

震度6弱と揺れの状況；

- ・立っていることが困難になる。
- ・固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることもある。
- ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- ・耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

②風水害（概ね200年に1回程度起こる大雨:24時間総雨量634mm）

➡水に浸かる深さ(浸水深) ~1m

③土砂災害

(2頁)

➡区内に「土砂災害(特別)警戒区域」が数ヶ所存在

2. 住んでいる場所(自宅)の想定被害を知る！ (3/23/24頁)

3. 逃げ時(避難するタイミング)を決めておく！ (1頁)

家族構成、避難にかかる時間などを考慮して決めましょう

4. 逃げ道、逃げ場所を決めておく！ (11/12頁)

避難経路、避難場所(指定避難以外の場所も含めて、例)知人・親戚宅など)

5. 避難情報、気象情報についても理解しておきましょう！ (1/5/6頁)

**「マイ・タイムライン = 我が家の避難ルール」
を決めておきましょう!!!**

(防災マップ9頁)